

歯周病と おなかの赤ちゃん の関係

● 妊娠性歯周炎をひきおこす のでは？

妊娠中は、つわりなどですっぱい酸性食品の摂取過多や、だらだら喰い、子ども中心の生活により、自分自身のことが疎かになることが主な原因で歯周病になりやすくなります。また、ホルモンの変動により女性ホルモンを好む細菌が活発化し、さらに歯周病になりやすい環境になるのです。

● 歯周病とおなかの赤ちゃん

“歯周病菌が4.5倍!!” “早産の確率が7.5倍”

2005年に切迫早産で低体重児を産んだ妊婦は、正常妊娠・正期産の人に比べて、歯周病菌が約4.5倍も多かったと報告されています。(北海道医療大学歯学部 古市保志教授の疫学調査—日経BPより—)

また、アメリカでは歯周病の妊婦は、そうでない妊婦に比べ、早産や流産になる確率が7.5倍高くなるという研究報告もあります。(UCLA大学歯学部のマイケル・ニューマン教授のグループ発表による)

妊婦さんが歯周病にかかっている場合、歯周病患部から毒素や炎症を引き起こす物質が血液中に入って全身に運ばれ胎盤に刺激を与えると、胎児の成長に影響を与えたり子宮の収縮を促して、早産につながるとされています。

妊娠がわがったら、おなかの大切な赤ちゃんのためにも、
お口の中のケアにはくれぐれもご注意くださいね。



KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

4 2007年 月号



今年は春が早そうだと思っていましたが、やはり平年並みなのでしょう。春先は、スギ花粉を始め、各種のアレルギーをお持ちの方は、大変な季節ですね。院長は、若干の花粉アレルギーがあります。スタッフの中にも鼻炎等の者がいます。話が聞き取りにくい場合は、遠慮なく「もう一度.....」とお申し付け下さい。

また、様々な病気で他科に通院中の方、薬を服用中の方は、必ずお知らせ下さい。『お薬手帳』、服用中薬剤の説明情報書をお持ちの方は、必ずお見せ下さい。それらを交付されていない方は、飲まれているお薬の実物をお見せ下さい。(こちらでお調べします。) 同じ作用の薬の二重投薬、投薬禁忌を防ぐためにもお願い致します。加えて、加療中の病名、通院先もわかる範囲でよろしいですからお教え下さい。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニューズレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日
変更の
お知らせ

・ 診療日の変更はありません

乙みや歯科

☎ 03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <http://www.dent-s.net/komiya/>
ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp